

# P&D PROJECT INDIVIDUAL PRESENTATION


# 今回のプレゼンは

- スクリプト : 1 2 0 ~ 1 5 0 words
- スライド : P and Dやデータサイエンス講座で学んだグラフや図表を最低でも 1 つは自作して入れること！

◆タイトル ◆ Difficult Words

◆内容 (グラフ、表など必ず自作のものを入れる)

◆ References



タイトルスライド  
タイトルを英語で  
出席番号と名前  
(ローマ字)

# Big Bang

**1701** ○ ○ ○ ○

# Difficult Words


プレゼンの初めに、観客  
にリピートしてもらう

- cosmic rays 宇宙線
- projection 放射
- The theory of relativity 相対性理論
- sonic velocity 音速
- telescope 望遠鏡
- X-ray X線

厳選して載せる

# What is CBM?

Cosmic Microwave Background  
(宇宙マイクロ波背景放射)



Difficult wordsに入りきらない  
単語は、スライド上でこのように  
日本語を示してください

# REFERENCE の例（発表の最後に）

## References

- ・ 環境庁生物多様性センター、「ガンカモ類の生息調査」  
[http://www.biodic.go.jp/gankamo\\_top](http://www.biodic.go.jp/gankamo_top) (〇〇年△月□日閲覧)
- ・ 赤祖父俊一、『正しく知る地球温暖化』  
誠文堂新光社. 2008.6.24出版

**少なくとも2つのReferenceを！**

# REFERENCE の例（発表の最後に）

## References

ウェブサイト名

タイトル

閲覧日

- ・ 環境庁生物多様性センター、「ガンカモ類の生息調査」

[http://www.biodic.go.jp/gankamo\\_top](http://www.biodic.go.jp/gankamo_top) (〇〇年△月□日閲覧)

- ・ 赤祖父俊一、『正しく知る地球温暖化』

誠文堂新光社。

2008.6.24出版

URL

出版社

著者名

出版年月日

著作名

# スライドは

## ●読むものではなく「見るもの」

◆文字ばかりにならないように

◆図や写真、グラフを効果的に

◆文字の大きさ、色に注意



スライドは

◆アニメーションやデザインを

がんばる必要はない

◆発表内容や、英語の発音、

声の大きさの方が重要です

# スライド作成上の注意

◆翻訳ソフトを使用した場合は

発表の成績が0点になります

◆辞書、特に英英辞典を活用し、

わかりやすい英語に言い換えよう

◆ネット上にある表やグラフをスクリーンショット

として貼り付けないでください。

# 文字の大きさの見本

## **Arial Black** の場合

**Komatsu High School [ 20 ]**

**Komatsu High School [ 24 ]**

最小でも 32 くらい  
がおすすめ

**Komatsu High School [ 32 ]**

**Komatsu High School [ 44 ]**

**Komatsu High School [ 48 ]**

# 文字の色の見本

## **Arial Black** の場合

**Komatsu High School [ 青 ]**

**Komatsu High School [ 紫 ]**

**Komatsu High**

背景に応じて  
目立つ色を工夫！

**Komatsu High School [ 白 ]**

# つなぎ言葉の確認

## <Starting the Presentation>

Hello, everyone. My name is \_\_\_\_\_. Today I will talk about \_\_\_\_\_. Here are some difficult words. Please repeat after me.

## <Ending the Presentation>

That's all. Thank you for listening. (拍手) Are there any questions?

# 個人プレゼン評価項目の確認（ワークシート参照）

## 1. **Speaking Style and Attitude** (volume, speed, eye contact, posture)

**話し方と姿勢**（声の大きさ、スピード、アイコンタクト）

はっきりとスムーズに、そしてみんなに聞こえるように話す。アイコンタクトをとるよう努力する。

# 個人プレゼン評価項目の確認（ワークシート参照）

## 2. English Grammar & Pronunciation

### 英語（文法、発音）

スピーチは文法上の誤りがほとんどなくて、  
発音が明瞭である。

個人プレゼン評価項目の確認（ワークシート最終ページ参照）

### 3. Contents of Slides スライドの内容

スライドに自作のグラフまたは図表を最低でも1つ挿入して出典(参考文献)を明記し、さらにラベルや凡例(教科書p77参照)を付け加えて、内容と関連したものになっており、全体としてよくまとまっている。